

東京都立高等学校入学者選抜・私立高等学校入学試験等の義務教育後の進路を実現

憧れの第五中学校 3 年生を目指して

学力の向上

社会性の向上

居場所作り

1 教務(各教科等の年間指導計画の編成・運営)

- 定期考査の廃止 **【新規】**
単元テスト(1 単元(8 単位時間程度)毎の小テスト)
一斉単元テスト(教科独自で 3 学級同時に行う小テスト)
総括単元テスト(教育課程上に位置付けた復習テスト)
- 授業時数の十分な確保 **【新規】**
➢ 定期考査の廃止に伴う余剰時数の増加
➢ 市内で最小の土曜授業の日数
- 歯磨きウィークの通年化
➢ 口腔衛生の習慣化によるインフルエンザ罹患者減
➢ 平成 29・30 年度は学級閉鎖を未実施
- First Step School
中 1 ギャップの未然防止を目的として、春季休業中に第七小、第九小の第 6 学年児童を対象にプレ授業を実施
- IMO-ZO CS(コミュニティ・スクール)の導入 **【新規】**
➢ 第七小、第九小、第五中の関係者(学識経験者、青少対、自治会、主任児童委員、民生児童委員、保護士、商店街 等)による CS 委員会で小中一貫教育を熟議
➢ 小中学校で生活指導観を統一して児童・生徒に「正しい心のもちよう」を一貫して指導

2 進路指導(義務教育後の学びへの接続)

- 「家庭学習記録シート」(改訂版)の活用
単元テストに備えた家庭学習の一層の定着
- 「7・2・1」の定着
7 時間の睡眠(睡眠習慣)・2 時間の家庭学習(学習習慣)・登校 1 時間前の起床(食習慣)
- 英語検定・漢字検定の奨励
基礎学力の定着 ※数学検定も検討中
- 放課後の追試学習会
漢字大学校(漢字以外も含めた補充的な学習)
- IMO-ZO 学習教室(地域未来塾事業)
塾講師による放課後の数学の学習
- 領域別・復習確認テスト
外部テストを活用して学びの積み重ねを調査
- 「学校生活の評価」の実施
学期末の 9 教科の評価の他に学校生活の評価を実施
- 職場体験・上級学校訪問
地域の社会での社会規範の実践を通じた課題の発見

3 学年団・特別支援学級

- 全員学級担任制 **【新規】**
➢ 生徒・保護者に学級担任の窓口を増やす。
➢ 1 学級に学担 1・学担 2 を配置し、複眼的に生徒一人ひとりを見取り支援する。

4 安全・安心な学校生活の実現

- 災害的な酷暑への対応
➢ 運動会で全生徒席・係生徒席ヘタープ(日差しよけ)を設置
➢ 全教室に空調設備を設置
➢ 水筒の通年持参の許可(スポーツドリンク・茶 等)

5 生活指導(学校生活の基盤):第五中学校の生活指導は厳しいと言われますが…

- 校則の考え方
➢ 教育的な意味は、将来、真摯な生活を送るためと正しい態度を育むため
➢ 非行を防ぐ意味合いのものではなく、生徒の「正しい態度」(正しい心のもちよう)を育てるためにあり、「よい大人になることにつなげる」もの
- 「特別な支援を必要とする生徒支援表」の活用
特別支援学級の教員や教育相談スーパーバイザーが通常の学級を巡回し、困り感のある生徒を支援
- 「生活指導マニュアル」に則る指導
教員の個人的な生活指導観・指導方法によらない統一した指導
- 平成 29 年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞
受賞理由⇒「組織的な生活指導」
- 「授業と生活指導(チェックカード)」
全教員が授業を振り返り指導方法の改善を図る。
- ジュンカイダー
教員が空き時間に巡回し授業規律の支援を図る。